

令和4年度 第1回豊見城市地域公共交通協議会  
議事要旨

日時:令和4年4月28日(木) 10:00~11:30  
場所:豊見城市役所4階 第1会議室

No	発言者	回答者	
01	県立南部農 林高等学校 校長 山城 聡	・ 協議会規約第3条について、「関 する」という文言が重複している 項があるため、修正した方が良 い。	・ ご指摘のとおり修正します。(事務局)
02	琉球大学 池田 孝之	・ 委員の任期を定めた方が良 い。	・ 検討します。(事務局)
03	事務局	・ その他に協議会規約についてご 意見無いようですので協議会規 約第3条の文言を修正します。 ・ 協議会規約の制定について、 任期以外については決定としま す。 ・ 協議会規約第5条1項に基づき 会長は豊見城市副市長としま す。	・ 異議なし。(全体)
04	豊見城市 副市長 小 川 和美 (協議会会 長)	・ 副会長・監査員の選任につい て。 ・ 協議会規約第5条に基づき副 会長は池田委員を指名する。 ・ 協議会規約第12条に基づき、 監査員は豊見城市の財政課長 を指名する。	・ 異議なし。(全体)
05	社会福祉法 人まつみ福 祉会 嘉数 久美 子	・ 財務規程、事務局規程等の制定 について。 ・ 財務規程第2条第4項に会計年 度が記載されているが、第10条 の「事業終了後～承認を得る」と の関係性が分かりにくい。	・ 嘉数委員の意見について、どういった記載 にするか齟齬が無いように検討します。(事 務局)
06	琉球大学 池田 孝之 (副会長)	・ 会計年度は4月1日開始。 事業は複数年にまたぐことも あるため、今の記載で良いので は。会計年度と事業年度を使い 分ければ良いのでは。	・ 事業が複数年にまたがる場合には、3月31 日で事業繰越手続きをして決算を行う。 ・ 会計年度は4月1日～翌年3月31日とす る。(事務局)
07	豊見城市 副市長 小 川 和美 (協議会会 長)	・ 嘉数委員、池田副会長の指摘 を受けて第10条、第2条の整 合性についてもう一度、事務 局は整理して下さい。	

08	沖縄総合事務局 運輸部企画室長 小谷 和史 (代理 當眞)	・ 市内一周線 (105 番) について、国から幹線補助を交付しており、本補助金の会計年度は10月～9月となっている。今後は、国から協議会への交付となるため、念頭に置いて下さい。	
09	豊見城市副市長 小川 和美 (協議会会長)	・ 財務規程、事務局規程等の制定について、保留となった一部がありますが事務局提案のとおり決定としていいでしょうか。	・ 異議なし。(全体)
10	沖縄県バス協会 専務理事 慶田 佳春	・ 協議会規約等はマニュアルがあるのか。また、国に事前確認をして本日の会議に案として提示しているのか。	・ 規約等は沖縄総合事務局にて事前に確認して頂き、本日の会議で提示しております。(事務局)
11	県立南部農林高等学校校長 山城 聡	・ 令和4年度事業計画(案)及び予算(案)について。 ・ 委員報酬支払対象の13名の考え方を教えて下さい。	・ 委員22名のうち兼業制限のある官公庁勤務者(公務員)は委員報酬の対象外としております。(事務局)
12	琉球大学池田 孝之 (副会長)	・ 令和4年度事業計画(案)の中で「地域公共交通計画」と「ラストワンマイル交通需要調査実施計画書」の2つが記載されているが、予算書(案)で業務委託は1件となっている。1件の業務で2つの事を実施するのか。	・ そのとおりです。(事務局)
13	沖縄総合事務局 運輸部企画室長 小谷 和史 (代理 當眞)	・ 国庫補助申請は、事務局規程4条のどの項目にあたるのか。	・ 事務局規程4条(3)物品及び現金の出納に関する事、に該当すると考えています。(事務局)
14	豊見城市副市長 小川 和美 (協議会会長)	・ 令和4年度事業計画(案)及び予算(案)についてその他意見が無いようですので、事務局説明のとおり決定します。	・ 異議なし(全体)
15	沖縄総合事務局 南部国道事務所副所長 大城 元秀	・ 地域公共計画策定スケジュールについて、パブリックコメントの結果は協議会に諮らないのか。	・ パブリックコメントの結果、大きな変更が生じる場合は協議会に諮る必要があると考えていますが、微修正に関しては事務局で対応予定です。

16	<p>沖縄県企画部交通政策課 山里 武宏</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>資料「地域公共交通計画検討の進め方」P1 の情報提供</li> <li>沖縄21世紀ビジョン基本計画、沖縄県総合交通体系基本計画を令和3年度に改訂作業実施。沖縄21世紀ビジョン基本計画が令和4年5月頃、沖縄県総合交通体系基本計画改訂版が令和4年6月頃に公表予定です。</li> </ul>	
17	<p>沖縄総合事務局 運輸部企画室長 小谷 和史 (代理 眞)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>策定する計画の実現に向けて、協力して取り組んでほしい。</li> <li>市内一周線については、幹線補助の対象であるため、計画に位置づけが必要。</li> <li>協調補助であるため、豊見城市の計画だけでなく、県の計画にも位置づけが必要です。</li> <li>那覇市の計画にも位置づけが必要か沖縄県と那覇市に相談して下さい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>沖縄県との調整では、幹線補助については広域であるため沖縄県の計画に記載。市の計画については、ルートやダイヤの検証という分担としています。詳細は進めながら決めていきたいと考えています。</li> <li>那覇市については、相談します。(事務局)</li> <li>県は、今年度協議会を設立し、令和5年度に沖縄県地域公共計画(仮称)を策定予定です。</li> <li>市内一周線の位置づけについては、進めながら調整します。(県交通政策課 山里)</li> </ul>
18	<p>沖縄総合事務局 運輸部企画室長 小谷 和史 (代理 眞)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ラストワンマイル交通需要調査について、補足説明をお願いします。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>他自治体のデマンド交通並みの料金でタクシーが利用できる場合に、どれくらいの需要があるか調査をしたいと考えています。</li> <li>事務局案としては、タクシー割引クーポンにアンケートをセットし配布し、アンケートは、起終点、年代、目的等を予定しており、回答いただいた方だけ利用できる仕組みにしたいと考えています。また、自宅からバス停やバス停から目的地等の近距離利用を想定しており、長距離移動の場合はバスに乗換えを奨励します。</li> <li>本調査の結果を踏まえて、豊見城市ではどのような施策が必要なのかを検討していきたいと考えています。(事務局)</li> </ul>
19	<p>社会福祉法人まつみ福祉会 嘉数 久美子</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>需要調査アンケートについて、身障者の意見も取り入れてほしいため、アンケート回答者が片寄らないよう考慮をお願いします。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>意見を踏まえて、アンケート方法等を検討します。(事務局)</li> </ul>
20	<p>琉球バス交通 統計課次長 小橋川 共隆</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>市内一周線(105番)について、計画への記載について、県との分担を情報共有をお願いします。</li> <li>ニーズ調査を行う際に、運転手の休息时间、路線バスの運行状況</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>意見を踏まえて、ニーズ調査について検討します。(事務局)</li> </ul>

		況についても考慮お願いします。	
21	豊見城市副市長 小川 和美 (協議会会長)	その他、ご意見ないようですので、地域公共交通計画策定の進め方、スケジュールについては事務局提案の通り進めていきます。	意見なし(全体)